

平成25年8月30日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 2件
(うち石油ふろがま1件、ガスこんろ(LPGガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 10件
(うち換気扇(天井用)1件、エアコン(室外機)2件、扇風機3件、
延長コード1件、エアコン2件、携帯型音楽プレーヤー1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 5件
(うち電気湯沸器1件、エアコン1件、空気清浄機1件、電気洗濯機1件、
延長コード1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201100847、A201200238、A201200315及びA201200441を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号A201100847）

（平成24年1月24日公表事案の調査結果を踏まえ再掲載）

① 事故事象について

株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまのタイマーをセットした後、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

調査の結果、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、修理・点検時における点検用コネクタの戻し忘れにより空焚き事故が発生したことから、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）7月27日にプレスリリース及びホームページに情報を掲載（2013年3月改訂）し、点検用コネクタが付属されている全ての機種について、無償点検により点検用コネクタの回収を実施しています。

また、他の対象機種と電気回路や熱交換器の構造等が一部異なる2機種（CK-11（当該製品）及びCK-11S）については、空焚き防止回路が不安定となることにより空焚き防止装置の作動頻度が多くなり、修理・点検の回数も増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなることから、安定的な作動を確保するため基板を交換する改修を実施しています。

このようなことから、同社は、2007年7月28日に新聞社告の掲載、2009年10月から2010年3月までTVCM放映を行うとともに、これまで継続的に、販売店、サービス店を通じ、同社製品の修理・点検時に対象機種があった場合には、点検用コネクタの戻し忘れがないかの確認と回収等の徹底、また、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による無償点検・改修の呼び掛けを行っています。

なお、本年は、4月から再度TVCM放映を行い、引き続き注意喚起及び無償点検・改修を呼び掛けています。

③ 対象製品等：品目、機種名、製造期間、改修対象台数

品目	機種名	製造期間	改修対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ （ハナ-ナ-型式：BM-71K、BM-71KT） （セット型式：JPK、JPS-T、JPK-N）	1984年7月 ～ 1991年9月	243,420台
	JPS-T3、JPK-N3（ハナ-ナ-型式：BM-73K） （ハナ-ナ-製造番号 000001～238930、 500002～588761が対象）	1991年8月 ～ 2001年9月	257,603台
	CK-8、CK-8E	1985年1月～ 1992年5月	23,815台
	CK-9、CK-9E	1985年11月～ 1987年7月	3,840台
	CK-10、CK-10S （製造番号 000001～040080が対象）	1986年12月～ 2001年9月	54,181台
	CK-11、CK-11S	1987年4月～ 1999年10月	111,085台
	小計		

追焚付石油給湯器	JIB-T	1984年11月～ 1988年1月	3,150台
	JIB-2T	1984年10月～ 1988年7月	9,093台
	JIB-4	1983年4月～ 1984年8月	4,323台
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983年11月～ 1986年7月	12,990台
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986年3月 ～ 1988年4月	30,333台
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	1987年12月～ 1991年12月	39,134台
	小計		99,023台
合計		792,967台	

※ 印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

2007年7月27日からリコールを実施
改修率 33.4% (2013年7月31日現在)

対象製品の確認方法

《型式表示場所》 ※ 図は一例ですが、本体正面または側面に型式名の表示があります。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(株式会社長府製作所の問合せ先)

電話番号：0120-911-870

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html>

(2)東京芝浦電気株式会社（現 東芝ホームテクノ株式会社）が製造した扇風機について（管理番号A201200441）

（平成24年9月19日公表事案の調査結果を踏まえ再掲載）

①事故事象について

建物を全焼する火災が発生し、現場に東京芝浦電気株式会社（現 東芝ホームテクノ株式会社）が製造した扇風機がありました。

調査の結果、当該製品の長期使用（約29年）により、モーターコイル巻線の絶縁が劣化したことで、モーターのコイル巻線間にレイヤショート（層間短絡）が生じたため、モーター部分が異常発熱して、出火に至ったものと推定されます。

②当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む長期使用の扇風機について、モーター、コード及びコンデンサー等の電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、2007年（平成19年）9月7日にホームページへ扇風機の使用に当たっての注意事項を掲載し、1つ以上当てはまる症状がある場合は、使用の中止を呼び掛けています。

また、一般財団法人家電製品協会、一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布する取組を実施しています。

③長期使用の扇風機の確認事項

以下の項目が、1つ以上当てはまる場合には、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。



●スイッチを入れても、ファンが回らない。



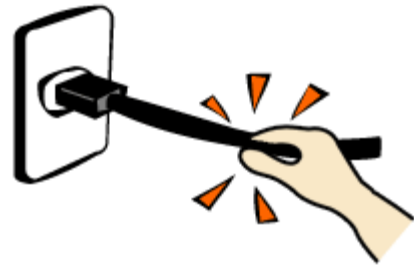
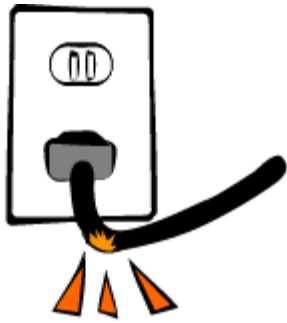
●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。



●回転するときに異常な音や振動がする。



●モーター一部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。



- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードを触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。

④消費者への注意喚起

長期使用の扇風機をお持ちで、③の事項を確認し、1つ以上当てはまる場合には、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

お持ちの扇風機の製造年が不明な場合には、下記ホームページで確認されるか又は下記問合せ先まで御連絡ください。

(東芝ホームテクノ株式会社のお問合せ先)

東芝生活家電ご相談センター

電話番号：0120-1048-76

022-774-5402 (携帯電話・PHS等からの問合せ)

受付時間：9時～20時

ホームページ：http://www.toshiba.co.jp/tht/info/070907_j.htm

(3) 有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤーについて（管理番号A201300373）

①事象について

有限会社アップルジャパンホールディングス（現 Apple Japan合同会社）が輸入した携帯型音楽プレーヤー“iPod nano”（第一世代）を充電後、しばらくして異臭と異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）8月11日に、“iPod nano”（第一世代）の登録ユーザーに対して、注意喚起するとともに対象機種に不具合が発生した場合又は不安を持っている場合にはバッテリーを交換する旨電子メールによる一斉連絡を行い、ホームページにも掲載しました。また、2011年（平成23年）11月12日から対象機種を有する登録ユーザーに対して、再度連絡し、ホームページにも掲載し、更に2013年3月15日から登録ユーザーに再度連絡を行い、引き続き製品の無償交換の呼び掛けを実施しています。

③対象製品等：製品名、機種・型式、販売期間、販売台数

製品名	機種・型式	販売期間	販売台数
iPod nano （第一世代）	MA004J/A	2005年9月～2006年12月	708,000台
	MA005J/A		393,000台
	MA099J/A		424,000台
	MA107J/A		287,000台
	MA350J/A		204,000台
	MA352J/A		106,000台
合 計			2,122,000台

2011年11月12日から製品の無償交換を実施
回収率 8.3%（2013年6月30日現在）

対象製品の外観



対象製品の確認方法

- 1) 表面がプラスチック、裏面が銀色の金属でできています（これより後の世代のiPod nanoは、表面・裏面ともに金属製です。）。
- 2) 製品本体トップメニューから、「設定」→「情報」→「モデル」を選択し、機種・型式を確認できます。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(Apple Japan合同会社の問合せ先)

電話番号：0120-27753-5

ホームページ：http://www.apple.com/jp/support/ipodnano_replacement/

(アップルサポート関連ページへのアクセス方法)

(i) Apple Japan合同会社トップページ (<http://www.apple.com/jp/>) 上段の「サポート」をクリック、

(ii) サポートページ (<http://www.apple.com/jp/support/>) 左下の「iPod nano (1st generation) 交換プログラム」をクリック。

(4) シャープ株式会社が製造した扇風機について (管理番号A201300375)

① 事故事象について

当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品の対応について

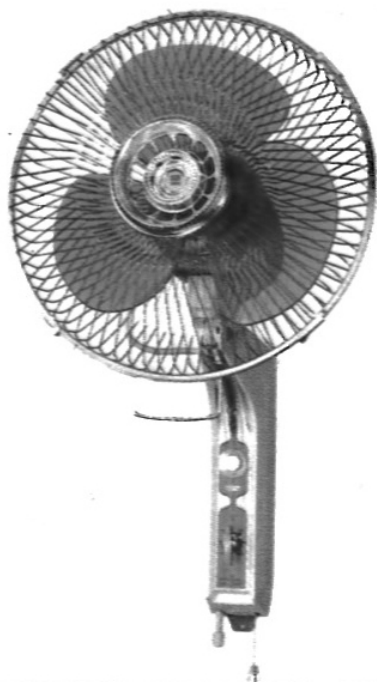
同社は、当該製品を含む長期使用による扇風機について、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、2007年9月7日にホームページへ情報を掲載し、注意を呼び掛けています。

また、一般財団法人家電製品協会、一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布する取組を実施しています。

③ 対象製品：機種・型式、製造年、製造期間

機種・型式	製造年、製造期間
PH-XXXX (2～4桁の数字とアルファベットの組み合わせ)	1968年
PHS-33ST	
PS-XXXX (4桁の数字とアルファベットの組み合わせ)	1969年
PSB-30ST、PSE-30ST、PSL-30ST、PSS-33ST	
PJF-30ST、PJS-33ST	1970年
PJ-XXXX (2～5桁の数字とアルファベットの組み合わせ)	1970年～2001年

対象製品の外観（写真はPJ-305KT）



④消費者への注意喚起

次のような症状がある場合には、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

- ・スイッチを入れてもファンが回らない。
- ・ファンが回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- ・回転する時に異常な音がする。
- ・モーター部分が異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

（シャープ株式会社の問合せ先）

お客様相談センター

電話番号：0120-078-178（固定電話、PHS）

：0570-550-449（携帯電話）

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

※年末年始を除く

ホームページ：http://www.sharp.co.jp/support/safety/fan_info.html

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、川船^{かわふね}
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについての発表資料に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、長沼、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

(東京芝浦電気株式会社 (現 東芝ホームテクノ株式会社) が製造した扇風機についての発表資料に関する問合せ先)
(有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan合同会社) が輸入した携帯型音楽プレーヤーについての発表資料に関する問合せ先)
(シャープ株式会社が製造した扇風機についての発表資料に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、角田、中谷 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100847	平成24年1月9日	平成24年1月19日	石油ふろがま	CK-11	株式会社長府製作所	火災	当該製品のタイマーをセットした後、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙しており、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	岐阜県	平成24年1月24日に、ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)として公表していたもの 平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 33.4%
A201300372	平成25年8月9日	平成25年8月27日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-K690F-R	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200238	平成24年3月25日	平成24年6月29日	換気扇(天井用)	FY-14BT-M	松下精工株式会社(現 パナソニックエコシステムズ株式会社)	火災	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 調査の結果、当該製品の長期使用(約28年)により、モーター軸受部の潤滑油が枯渇してモーターが過負荷状態となり、モーター巻線が異常発熱してレイヤショートが生じたため、出火に至ったものと考えられる。	群馬県	平成24年7月3日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201200315	平成24年7月15日	平成24年7月27日	エアコン(室外機)	CU-AX226A	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品内部にある、制御基板を保護する樹脂ケースの難燃添加剤として使用されている赤リンのコーティング処理が適切でなかったため、赤リンが高温高湿環境下でリン化合物となりブリードアウト(浮き出る)し、制御基板の一部に付着したことによりトラッキングが起き、発熱し、焼損に至ったものと考えられる。	大阪府	平成24年7月31日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200441	平成24年7月20日	平成24年9月14日	扇風機	不明	東京芝浦電気株式会社(現 東芝ホームテクノ株式会社)	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 調査の結果、当該製品の長期使用(約29年)により、モーターコイル巻線の絶縁が劣化したことで、モーターのコイル巻線間にレイヤショート(層間短絡)が生じたため、モーター部分が異常発熱して、出火に至ったものと推定される。	富山県	平成24年9月19日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたものの平成19年9月7日から使用の中止等の呼び掛けを実施(特記事項を参照)
A201300367	平成25年8月19日	平成25年8月26日	エアコン(室外機)	COH-M228G	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	神奈川県	8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300369	平成25年8月16日	平成25年8月26日	延長コード	KMT08-2737	コーナン商事株式会社(輸入事業者)	火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	
A201300371	平成25年8月7日	平成25年8月27日	エアコン	FH35CSF	ダイキン工業株式会社	火災	異臭に気付き確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	大阪府	製造から35年以上経過した製品
A201300373	平成25年8月14日	平成25年8月28日	携帯型音楽プレーヤー	iPod nano MA350J/A	有限会社アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan 合同会社)(輸入事業者)	火災	当該製品を充電後、しばらくして異臭と異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	栃木県	平成23年11月12日から製品交換を実施(特記事項を参照)回収率 8.3% 8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300374	平成25年8月18日	平成25年8月28日	エアコン	AC-253FC	シャープ株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	山形県	8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300375	平成25年8月17日	平成25年8月28日	扇風機	PJ-305KT	シャープ株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	大阪府	製造から35年以上経過した製品 平成19年9月7日から使用上の注意の呼び掛けを実施(特記事項を参照) 8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300376	平成25年8月19日	平成25年8月28日	扇風機	KF-18(V)	松木技研株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	千葉県	8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済

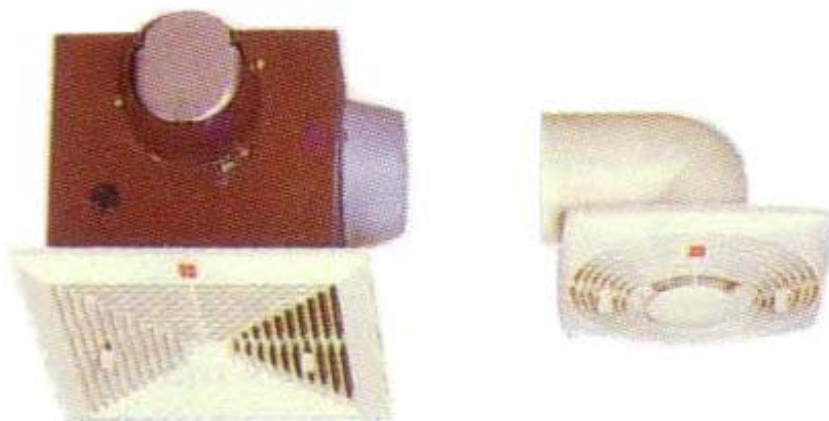
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300365	平成25年8月6日	平成25年8月26日	電気湯沸器	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の電源コードが改造されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	8月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300366	平成25年8月12日	平成25年8月26日	エアコン	火災	当該製品の電源コード及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	製造から10年以上経過した製品
A201300368	平成25年8月14日	平成25年8月26日	空気清浄機	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201300370	平成25年8月13日	平成25年8月27日	電気洗濯機	火災	異臭に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	山口県	8月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300377	平成25年8月12日	平成25年8月28日	延長コード	火災	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	香川県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

換気扇（天井用）（管理番号：A201200238）



エアコン（室外機）（管理番号：A201200315）



エアコン（室外機）（管理番号：A201300367）



延長コード（管理番号：A201300369）



エアコン（管理番号：A201300374）



扇風機（管理番号：A201300376）

